

てくてく
古道を歩こう

第 3 回

おうしゅくみち
驚宿道

境川町 藤 垓・大 窪 編



2015.11.28

笛吹市教育委員会
文化財課主催



てくてくコース



集 合 場 所 : 境 川 支 所

★スタート地 点

境 川 支 所 出 発 (9 : 0 0)

～ ～ 虹 の かけはし ～ ～

1・庚 申 堂 (9 : 2 0 ～ 9 : 3 0)

～ ～ こ の 間 に 棚 田 の 風 景 が 見 ら れ ま す ～ ～

2・毘 沙 門 堂 (9 : 4 5 ～ 9 : 5 5)

3・藤 壘 の 滝 ・ 瀬 立 不 動 堂 (1 0 : 2 5 ～ 1 0 : 5 5)

※トイレ有

4・向 昌 院 (1 1 : 1 0 ～ 1 1 : 2 0)

※ 甲 府 盆 地 と 八 ヶ 岳 の 雄 大 な パ ノ ラ マ が 見 ら れ ま す。

5・智 光 寺 (1 1 : 3 5 ～ 1 1 : 4 5)

※トイレ有

6・常 楽 寺 (1 1 : 5 0 ～ 1 2 : 0 0)

★ゴール 境 川 支 所 に て 解 散 (1 2 : 1 0)

※トイレがあるのが 3・5 の二箇所となります。団体行動となりますので、トイレに行く際にはお近くの文化財課職員まで声をかけてください。

虹のかけはし



★左右に鐘がついています★

右は手前から鳴らして「ドラえもん」左は奥から鳴らして「ふるさと」です。

分かるかな？

👣 足元にも注目 👣

旧境川村のマンホールには境川の花の桔梗の花が描かれているよ！！
見つけられるかな？



こうしんどう 1.庚申堂

60日に1度めぐってくる庚申（こうしん）の日に眠ると、三戸（さんし）という虫が人間の体から抜け出し天帝（えん魔大王）にその宿主の罪悪を告げ、その人間の寿命を縮めると言われ、そこから庚申の夜は虫が逃げ出さないよう眠らずに過ごすという風習が中国から伝えられました。一人では夜あかしをして過ごすことは難しいことから、みんな集まって庚申待（こうしんまち）の行事が行われました。

日本では平安時代に貴族の間で始まり、民間では江戸時代に入ってから地域で庚申講（こうしんこう）とよばれる集まりをつくり、会場を決めて集団で庚申待をする風習が広まりました。



★三戸^{さんし}とは、道教に由来するとされる人間の体内にいると考えられていた虫。

★★シャッターチャンス★★

棚田の風景や南アルプスを

見渡せる景色は絶景です！！



※ 10月には今ではなかなか見かけなくなった稲穂の天日干しも見られました！

★道中クイズ★
歩きながら見つけてみよう！！



旧境川村の消火栓

Q. 道中にいくつあるかな？

A. 3 つ B. 4 つ C. 5 つ

MEMO

古民家



五輪塔とは？



五つの図形（下から方形、円形、三角形、半円形、団形あるいは宝珠形）を重ねたものを立体化したもので、それぞれ、地・水・火・風・空）を表しています。

この地水火風空の5つが宇宙の真理を表すという五大思想に基づき図形化し、日本でこの図形を立体化したのが五輪塔とされています。

五輪塔のそれぞれの部位を、下から地輪、水輪、火輪、風輪、空輪と呼びます。

びしゃもんどう 2. 毘沙門堂

毘沙門堂はもともと
道を挟んで反対側に
ありましたが、今の場所
に移動されました。



2. 大窪大石寺跡 毘沙門天王石

昔、ここにはお寺がありました。
石橋の臥竜山大石寺との関係
が伝えられています。



2. 大窪毘沙門塚 古墳

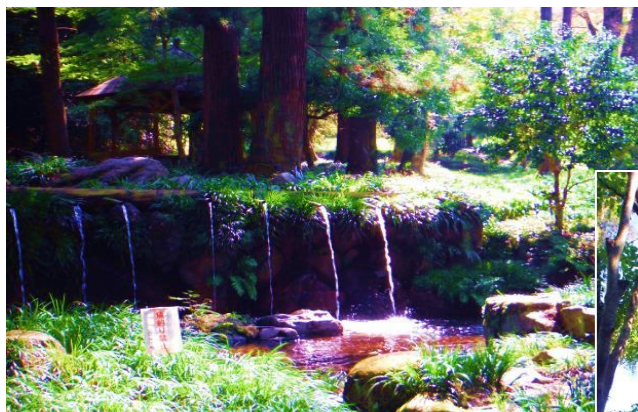
もともとの側に、
毘沙門堂がありました。



3. ^{ふじぬた}藤 埜 の 滝 大 窪 いやしの杜 公 園

新 羅 三 郎 義 光 の 開 基 と 伝 え ら れ る 瀬 立 (芹 沢) 不 動 尊 の 御 堂 の 前 に あ り 、 同 地 内 の 不 動 林 の 中 の 湧 き 出 し た 泉 が 、 八 す じ 、 高 さ 1 m の 滝 と し て 流 れ て い ま す 。

藤 埜 の 滝 の 特 色 は 、 水 温 が 年 間 を 通 し て 、 常 に 12 度 を 保 つ 霊 水 。 不 動 尊 と 滝 を 含 め て 周 辺 の 約 25000 平 方 メートル は 自 然 公 園 と し て 整 備 さ れ 、 駐 車 場 、 遊 歩 道 、 東 屋 、 遊 具 、 が 設 置 さ れ て い ま す 。 ま た 、 園 内 に は 千 本 以 上 の ケ ヤ キ や カ エ デ 、 ク ヌ ギ な ど 植 樹 し 、 滝 の 水 路 に は ミ ズ バ シ ョ ウ も 植 栽 さ れ て い て 春 に は 美 し い 花 を 楽 し む こ と が で き ま す 。 バ イ オ ス タ ッ ク (石 積 み) 、 カ ン ト リ ー ヘ ッ ジ (竹 柵) の 設 置 に よ り 、 コ オ ロ ギ な ど の 昆 虫 や カ エ ル な ど の 生 き 物 の 生 息 に 適 し た 環 境 を 整 備 し て い て 、 古 き 良 き 里 山 の 自 然 を 維 持 し て い ま す 。



★ 笛 吹 市 天 然 記 念 物
藤 埜 の 滝 ケ ン ポ ナ シ 群



3. 瀬立 不動(芹沢不動)



石造不動像
(お不動さん)



お不動さん厨子



不動明王とは？

十三仏の初七日導師。いつも身近で私達を護るため、大日如来が姿を変えて現れたのがお不動様です。お不動様は信ずる人の心の内に住み、その人を護り、ご利益を下さいます。

お不動さまが右手に持っている剣を利剣といいます。正しい仏教の智慧で迷いや邪悪な心を断ち切ることを現します。

左手の網は羅索けんさくといいます。悪い心をしばり善心をおこさせることを現します。

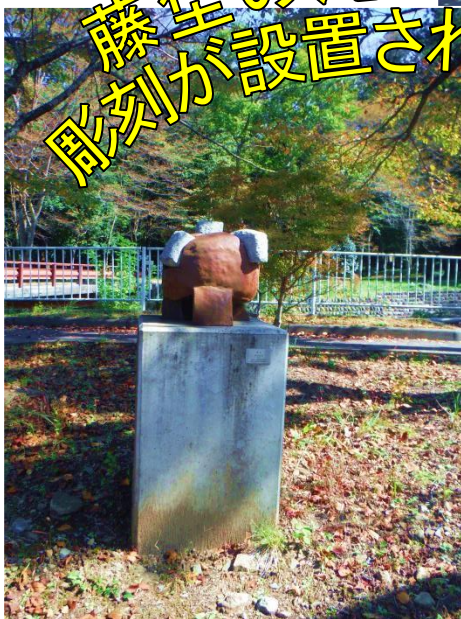
背中の炎は迦楼羅焰からえんといいます。かるらは毒をもつ動物を食べるといふ伝説上の鳥の名前です。この鳥の姿をした炎は、毒になるものを焼きつくすことを現します。

足下の岩は盤石ばんじゃくと言って硬くて大きな岩です。迷いのない安定した心を現します。お経では「金剛石に座し」とかかれていますから、巨大なダイヤモンドに座していることになります。

私たちの仲間
を何体見つけ
られるかな？



藤堡の滝には33体の
彫刻が設置されています



大窪いやしの社公園内には、
スタンプが置かれています！



見つけて記念に押してみよう！



こうしょういん 4.向昌院



【三界万霊塔昌院 参道入口】



【山門（楼門）】

道路と平行して走る参道の突き当たりの石段を上がると、荘厳な山門があります。この山門は左右に勇ましい姿をした金剛力士像（仁王像）が納められています。

山門の天井には、羽衣をまとった天女が描かれています。尚、楼上（2階）には十六羅漢がお祀りしてあります。

2階建の門のことを、楼門といいます。

【本堂】

宝暦10年（1760）の「藤壘の大火」で全伽藍を消失し、現在の山門、本堂、庫裏は安永年間頃に再建されたもの。庫裏のさらに山側には、昭和になり建てられた経蔵があり、大般若六百巻を収納しています。

とても見晴らしの良いところにあります！

5. 智光寺

曹洞宗。もとは向昌院の末。

開創は寛正元年（1460）と伝えられます。

木造虚空蔵菩薩坐像は4本の腕を持ち、蓮華座の上に座り、頭上に五仏の宝冠をのせています。像の高さは56cm、檜の寄木造で県指定文化財です。一説には、東方の大窪地内から新羅三郎義光が現地に移したと言われています。なお本堂前庭の目通り5.5m、樹高29mのカヤの巨木は県指定天然記念物です。



藤埜上組秋葉常夜灯



秋葉さんという火の神様を祀っています。秋葉溝という集まりを作ってお祭ります。



【常夜灯】

夜道の安全のため、街道沿いに設置されている常夜灯は現在で言う街灯の役目を果たしていて、街道の道しるべとして設置されているものが多くみられます。

藤埜上組水神



【水神】

農耕民族にとって水はもっとも重要なものの一つです。水の状況によって収穫が左右されることから、日本には水神は田の神と結びつき、水源地や田のそば、用水路沿いに祀られています。

藤埜中組道祖神・秋葉常夜灯



【道祖神・秋葉さん】

組ごとに管理している。道祖神と秋葉さんが祀^{まつ}られている。疾病除けのため正月と盆にお祭りを行います。



藤埜消防詰前 石灯籠

MEMO

6. 常楽寺 じょうらくじ



鎌倉時代の様式、安山岩製、県内有数の五輪塔。建てられた経緯は不明ですが、一国を支配した豪族クラスの墓石と考えられています。

五輪塔の他に、十一面観音立像が2体あるよ！



MEMO

広岸寺の脇の地藏堂 お地藏さんがいっぱい！！



7月にお祭りが
あるよ！



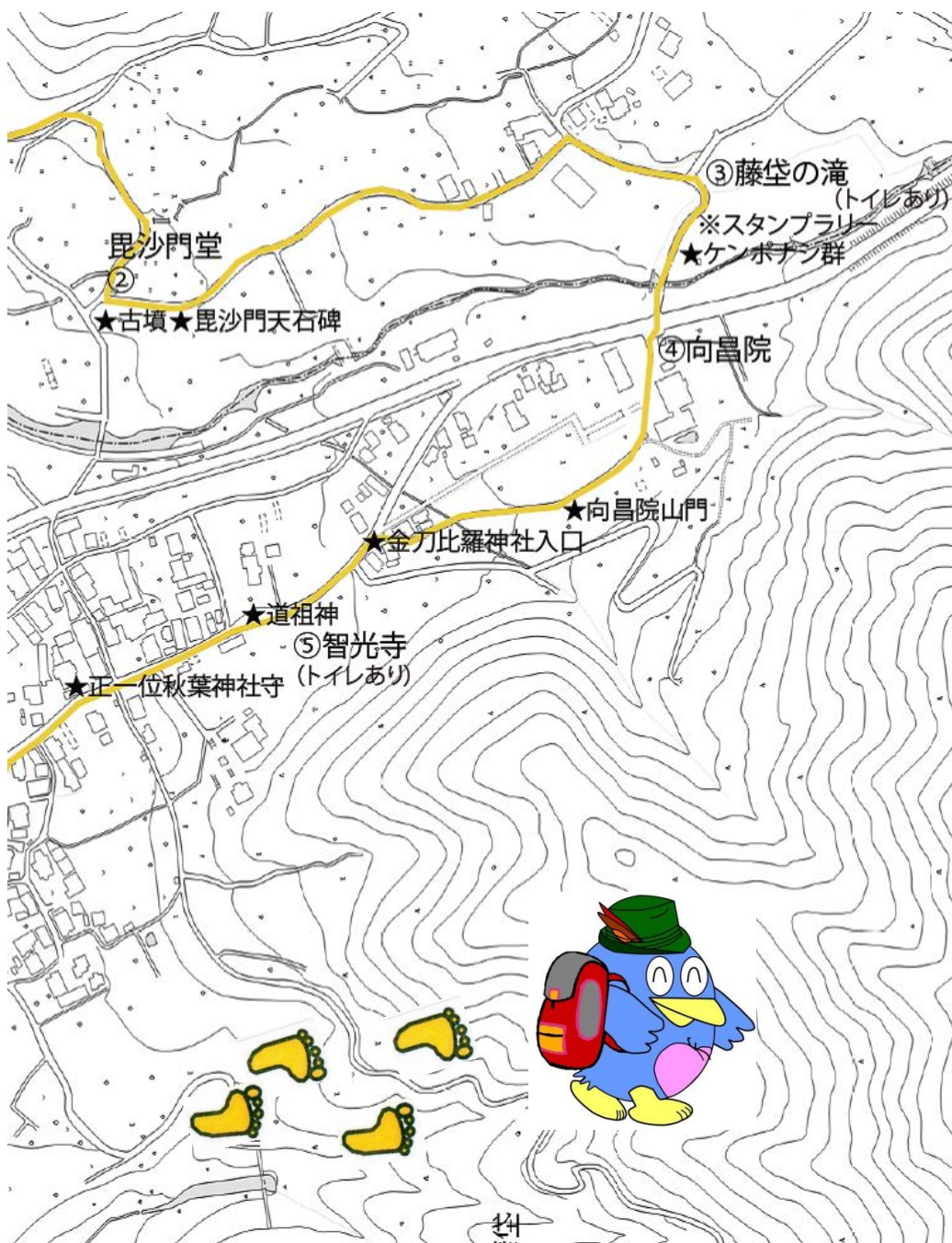
地藏信仰が盛ん
なんだね！！



MEMO



たのしく歩こう てくてくマップ



今日歩けなかった場所にもたくさん
の見どころが境川にはあります！ぜひ
機会がありましたら、歩いていろんな
発見をしてみてください。



～古道を歩いて学ぼう～

第 3 回

麓宿道

境川町藤垓・大窪編

笛吹市教育委員会文化財課

2015 年 11 月 28 日

TEL 055-261-3342

END